

## 実用英語技能検定2級に合格する効果的な方法

### －短期間で英語力を向上させるには－

執筆者名,西原美羽, 藤本心湖, 太田尾南花  
延岡高等学校 Nobeoka High School

#### Abstract

実用英語技能検定2級に合格するための短期間で英語力を高める方法は特定することはできなかった。しかし、短いスパンで何度も繰り返し復習することで英語力は高まるといえる。また、実用英語技能検定の2級以上に合格した人によると単語を極めると良いと聞いた。

**Keyword** 実用英語技能検定/英単語 / Listening / 継続

## 1. 序論

### (1) 研究背景

グローバル化が進む社会において、国際的なコミュニケーションとして重要な英語力の向上は今後の社会で必要不可欠。そのため短期間で英語力を効率的に向上させる、私たちにとって身近な実用英語技能検定合格を目指し、将来的なコミュニケーション能力の向上を図ろうと思ったため。

### (2) 研究の目的(or動機or意義)

実用英語技能検定の実施時期が学校の定期考査と重なることが多く、検定に向けて十分に対策をすることができないため、短期間の学習でも合格に近づける方法を見つけたいと思ったため。

### (3) 先行研究

特になし

### (4) 研究仮説

英語力向上に向けて、実際に英語で会話をを行いながらコミュニケーションを取る中で知識を応用し、より深く学ぶことができるのではないか、毎日勉強するなど継続的に学習することによって長期的な英語力向上に繋がるのではないか、という二つの仮説を立てた。

## 2. 調査方法

### (1) 装置のモデル名

特になし

### (2) 実験方法

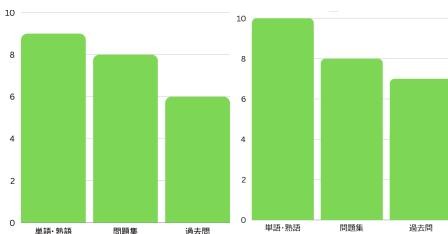
延岡高等学校2年生を対象に実用英語技能検定取得に向けた勉強方法について、英語学習における苦手分野についてのアンケートを実施し、これらのアンケート結果を踏まえ、アンケートと同様、延岡高等学校2年生を対象にListening test、延岡市のALTの先生、延岡市在住の外国人、日本人を含む英語話者の方(留学経験者、英会話教室の先生等)を対象にインタビューを行う。

### 3. 結果

#### (1) アンケート結果

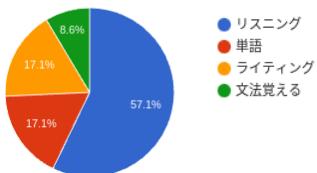
質問1 実用英語技能検定取得に向けた勉強方法について

質問2 英語学習における苦手な分野について  
それぞれ二回26人、31人を対象に行った。



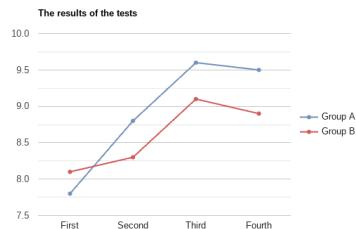
左から、単語・熟語問題集、過去問題

1回目も2回目も単語・熟語を中心勉強した人が多く、次に問題集や過去問を勉強するという人が多いという結果だった。



苦手な分野についてはListeningが苦手な人が多く、  
次に単語、Writing、文法という結果だった。  
このことを踏まえ、Listening testを行った。

#### (2) Listening test結果



3日毎にテストを受けるグループAと2週間毎にテストを受けるグループBを無作為に10人ずつ2つのグループに分け、似た発音を含む英単語や音が脱落した熟語が聞き取れるかのテストをした。上のグラフがテストの結果であり、グループAの方が結果の伸びが高い。

#### (3) インタビュー結果

延岡市のALTの先生、延岡市在住の外国人、日本人を含む英語話者の10人に行った。

①多言語を学ぶ上で大切にしていること

→実際に使ってみる、単語を覚える、毎日継続的に勉強することが大事と話していた。日本に住み始めて約3ヶ月のALTの先生も実際にしていると聞いた。

②日本人の英語力が伸びにくい理由

→日本人は実際に英語を話す機会が少ないと、文法を考えながら話して完璧にしようとしていること、苦手意識を持っていることではないかと言っていた。このことから、間違えてもいいからとりあえず話してみるのが良いのではないかと考えた。

③SpeakingとListeningを伸ばすためにどうすれば良いのか

→失敗を恐れずに話してみる、実際に海外に行ってみる、一人で勉強しない、バランス良く勉強することが良いのではないかとアドバイスをいただいた。

### 4. 考察

アンケート結果によると、実用英語技能検定2級に合格した人が取り組んできた学習方法として、単語や熟語の学習が最も多く、私たち延岡高等学校の生徒は日常の授業などでも単語帳を使用しており、合格に近づく要因になったとも考えられる。さらに、Listeningが苦手であるにも関わらず勉強出来ていないことを踏まえ、Listening testを行ったところ短いスパンで取り組んだ人のほうがより良い成績を残すことができ、Listeningだけでなくそれ以外の学習に関しても、短期間で定期的に取り組むことで成績の向上につながると考えた。

### 5. 結論

短期間で合格に近づける方法は見つけられなかったが、短期間で効率的に英語力を向上させるためには、継続して単語や熟語の学習を進めることが重要であり、リスニングの練習も定期的に行うことが効果的であると結論づけ、将来的な英語力向上にも寄与すると考えられる。

### 6. 謝辞

本研究を進めるにあたり、多大なご指導をいただきました今村先生に感謝申し上げます。また、貴重なアドバイスやサポートをいただきました九州医療科学大学の竹澤眞吾先生にも深く感謝いたします。この研究にご協力いただいた方々、ご支援くださった家族や友人にも、この場を借りて感謝の意を表します。

### 7. 参考文献

[英検\(実用英語技能検定\)](#) | 公益財団法人 日本英語検定協会

[旺文社リスニングアプリ「英語の友」](#) | 英検・TOEIC英語資格対策

